

報文交流合第385号

令和7年4月3日

関 係 各 位

外務省大臣官房文化交流・海外広報課
対日理解促進交流室長
(公印省略)

「対日理解促進交流プログラム JENESYS、カケハシ・プロジェクト、MIRAI、Juntos!!」実施に係る協力依頼
について

外務省では、平成27年度に開始した標記事業を、本年度もアジア大洋州(JENESYS)、北米(カケハシ・プロジェクト)、欧州(MIRAI)及び中南米(Juntos!!)の各国・地域との間で実施します。

本事業は、対外発信力を有し将来を担う人材を招へい・派遣(10日間程度)、オンラインを活用する人的交流事業であり、諸外国・地域の青年を対象に、日本の政治、経済、社会、文化、歴史及び外交政策等に関する理解促進を図ることで、海外青年の日本への関心・理解・支持を拡大し、日本の外交基盤を拡充すること、また、プログラムの参加者に日本の外交姿勢、日本での体験や訪問先の魅力等を積極的に発信してもらい、国際社会における対日イメージの向上や日本への関心を増進させることを目指しています。とりわけ、本事業における対面交流においては、日本人と海外青年が直接触れ合う学校訪問やホームステイ等の交流の場を通じて、相互理解が深まることで、参加者間で事業後も末永く続く友情の輪を広げていきたいと考えています。

具体的な事業は、本件予算の拠出先である国際機関等、又は当該国際機関等が委託した実施団体(以下「実施団体等」という。)が行います。

つきましては、（１）都道府県主管部局におかれましては、管内市区町村（政令指定都市を除く。）の教育委員会及び管内の高等学校に対し、本通知の内容について御周知いただくとともに、（２）実施団体等から、各学校に具体的な交流への協力についての打診が行われる場合には、御協力を賜れるようお願い添えいただけますと幸いです。

また、派遣事業への参加者募集につきましては、具体的な事業日程が確定次第、実施団体等が公募等を行う予定です。

なお、本件協力依頼は、当省又は実施団体等から都道府県・政令指定都市国際交流主管部門に対しても、別途行う予定です。

付属添付

本信送付先 都道府県・政令指定都市教育委員会指導事務主管課長
都道府県知事部局私立学校主管課長
各国立大学法人附属学校長

本信写送付先 文部科学省大臣官房国際課長

〈本件お問い合わせ先〉

- (1) 対日理解促進交流プログラム（全地域）
大臣官房 対日理解促進交流室
住所：100-8919 東京都千代田区霞が関2-2-1
TEL：03-5501-8143
交流担当者
- (2) JENESYS（ASEAN諸国、東ティモール）
アジア大洋州局 地域協力室
TEL：03-5501-8252
交流担当者
- (3) JENESYS（韓国）
アジア大洋州局 北東アジア第一課
TEL：03-5501-8259
交流担当者
- (4) JENESYS（中国、モンゴル、台湾）
アジア大洋州局 中国・モンゴル第一課
TEL：03-5501-8261
交流担当者
- (5) JENESYS（豪州、ニュージーランド、太平洋島嶼国）
アジア大洋州局 大洋州課
TEL：03-5501-8269
交流担当者
- (6) JENESYS（SAARC諸国）
アジア大洋州局南部アジア部 南西アジア課
TEL：03-5501-8267
交流担当者
- (7) カケハシ・プロジェクト（米国、カナダ）
北米局 北米第一課
TEL：03-5501-8276
交流担当者
- (8) MIRAI（欧州）
欧州局 政策課
TEL：03-5501-8295
交流担当者
- (9) Juntos!!（中南米）
中南米局 中米カリブ課
TEL：03-5501-8288
交流担当者